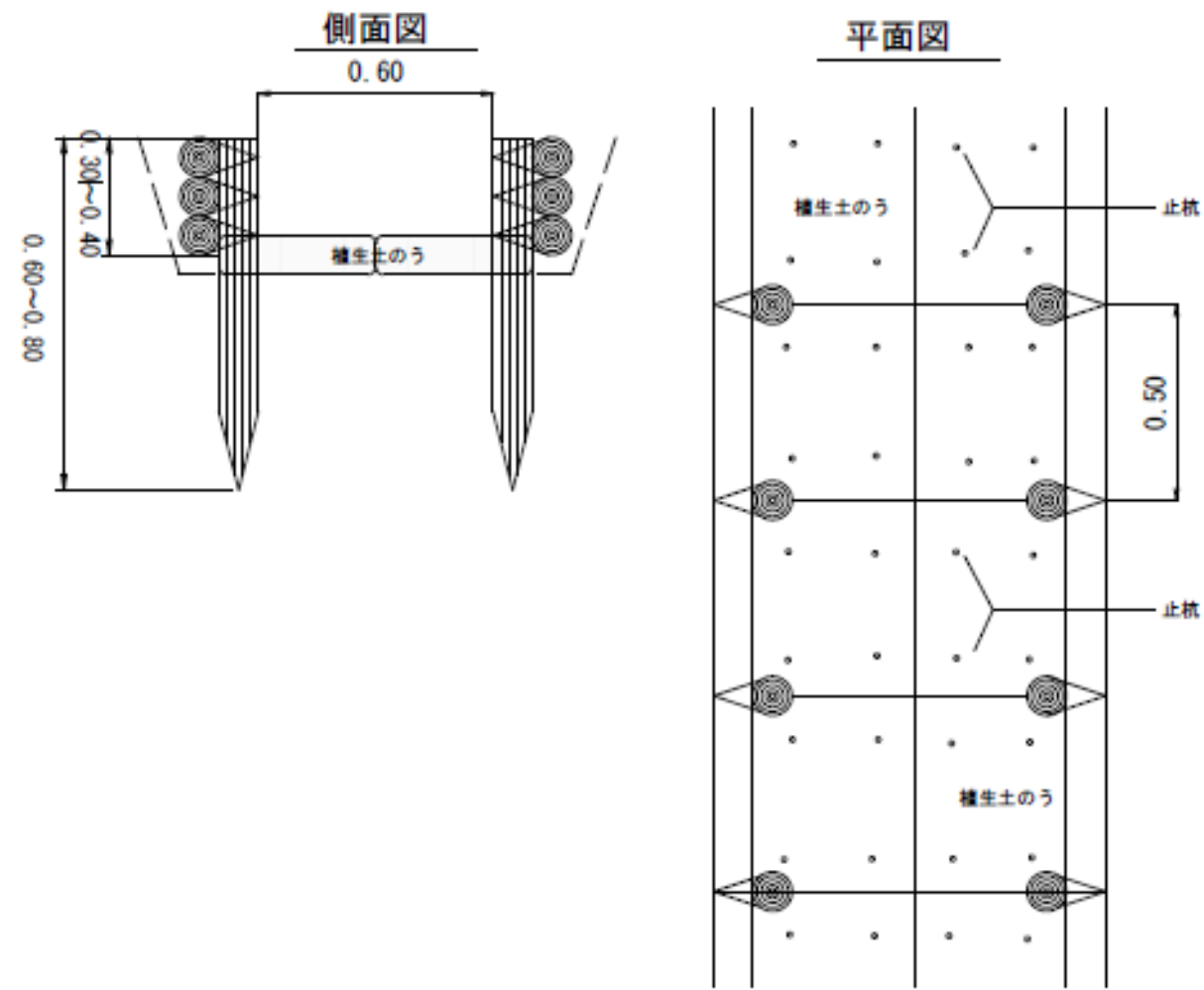


改 正 後	現 行
<p>別紙 森林土木木製構造物暫定施工歩掛</p> <p>暫定歩掛の取扱いについて（略）</p> <p>森林土木木製構造物施工事例 1 ～ 6 （略）</p> <p>7-1 ～ 7-2 （略）</p> <p><u>7-3 丸太積水路工</u></p> <p><u>特 徴</u> ・植生土のうに間伐材を組み合わせた木製水路である。</p> <p><u>施工場所</u> ・常水が無く、比較的緩い山腹箇所等に適用する。</p> <p><u>施工方法</u> ・丸太柵工に準じて施工し、土のうを並べて完成させる。</p>  <p style="text-align: center;"><u>遠景</u></p>  <p style="text-align: center;"><u>近景</u></p> <p><u>施 工 地</u>：静岡県伊豆市湯ヶ島 <u>事 業 名</u>：復旧治山事業 <u>施行主体</u>：関東森林管理局（伊豆森林管理署）</p>	<p>別紙 森林土木木製構造物暫定施工歩掛</p> <p>暫定歩掛の取扱いについて（略）</p> <p>森林土木木製構造物施工事例 1 ～ 6 （略）</p> <p>7-1 ～ 7-2 （略）</p> <p><u>(新設)</u></p>

標準図 (単位 : m)



材料・歩掛表

材料表

10m当たり

名称	規格・寸法	単位	数量	備考
杭木	スギ又はヒノキ 末口径8~14cm、長さ0.8m	本	40.0	0.11 m ³
横木	スギ又はヒノキ 末口径8~14cm、長さ3.0m	本	20.0	0.28 m ³
土のう	耐候性土のう 0.5m*0.3m*0.1m	枚	40.0	
止杭	アンカーピン φ13mm*400mm	本	160.0	
鉄線	なまし鉄線#12	kg	2.0	
切取り	礫質土	m ³	3.9	0.39 m ² *10m

歩掛表

10m当たり

名称	規格	単位	数量	摘要
<u>(人力杭打)</u>				
杭 木	末口径 8~14cm、L=0.8m	本	40	0.11 m ³
土木一般世話役		人	0.28	
普通作業員		人	1.44	
諸 雑 費	チェーンソーの経費	%	2	労務費合計に乗じる
<u>(人力横木組立)</u>				
横 木	末口径 8~14cm、L=3.0m	本	20	0.28 m ³
土木一般世話役		人	0.12	
普通作業員		人	0.58	
諸 雑 費	チェーンソーの経費	%	1	労務費合計に乗じる
<u>(人力鉄線結)</u>				
土木一般世話役		人	0.064	
普通作業員		人	0.308	
諸 雑 費	鉄線の経費 なまし鉄線#12	%	3	労務費合計に乗じる
<u>(土のう設置)</u>				
土 の う	0.5m*0.3m*0.1m	枚	40	
土 砂	現地発生材	m ³	0.72	
止 杭	アンカーピン φ13mm*400mm	本	160	
普通作業員	張付け、仕上げ、止釘打込み	人	0.30	
普通作業員	袋詰込み	人	0.40	
普通作業員	中詰土採取	人	0.72	

7-4 間伐材二重井桁枠工（水路工）（略）

8 ~ 10 （略）

11-1 ~ 11-10 （略）

11-11 ウッド筋工（鉄筋挿入型）

特 徴

- ・鉄筋挿入工の補強効果により斜面の安定性を図り、筋工による全面緑化が可能となる。

施工場所

- ・安定勾配が確保された切土法面・自然斜面にて、風化抑制又は小規模崩壊等の対策を目的とした抑制工として施工する。（ただし、1：0.3より緩い勾配に限る）

施工方法

- ・鉄筋挿入工の頭部に重圧板として丸ボックスを配置し、ワイヤーロープを通した間伐材を法面に沿うように階段状に施工する。

7-3 間伐材二重井桁枠工（水路工）（略）

8 ~ 10 （略）

11-1 ~ 11-10 （略）

（新設）



遠景

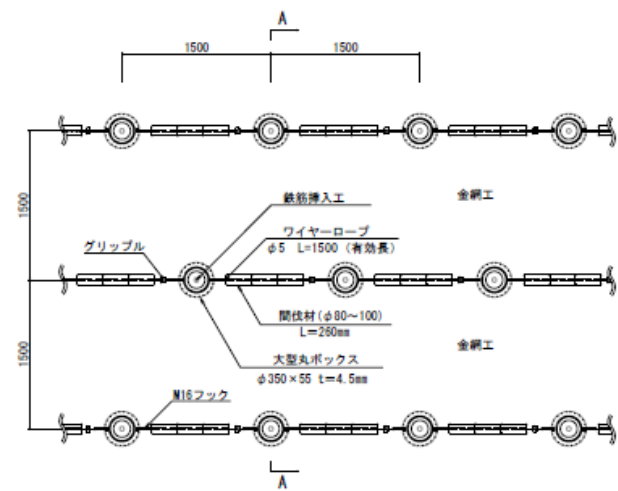


近景

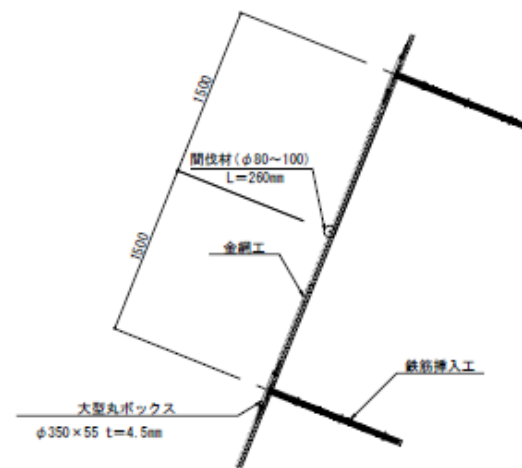
施工地：和歌山県日高郡日高川町
 事業名：復旧治山事業
 施工主体：和歌山県

標準図（単位：mm）

正面図



A-A 断面図



材料・歩掛表

材料表 (横断方向 1.5mピッチ)

100m (1筋工) 当たり

名称	規格・寸法(mm)	単位	数量	備考
丸ボックスフック付	φ350、t=4.5	個	67	
間伐材	φ80~100*260	本	198	
ワイヤーロープ(グリップル付(メッキ))	φ5.0 (6*19) L=1500(有効長)	本	66	
筋工組立工		m	100	明細①参照

※安定計算によりピッチが変化する。

明細① 筋工組立費

10m 当たり

名称	単位	数量	備考
世話役	人	0.13	
法面工	人	0.54	
普通作業員	人	0.27	
諸雑費(労務費)	%	3	

注 諸雑費は、アンカーピン、結束線等に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

※施工状況に応じて追加歩掛が必要となる。

11-12 ウッド筋工 (簡易型)

特徴

- ・補強材の頭部に木材を用いた筋工材を取り付け後、植生基盤材を吹き付けることで斜面に階段状の平面を作る。
- ・補強材(アンカーボルト)による小崩壊の抑制と筋工による植生基盤の流出防止により、全面緑化が可能となる。

施工場所

- ・植生緑化を目的に、安定勾配が確保された切土法面・自然斜面に施工する。(ただし、1:0.3より緩い勾配に限る)
- ・アンカーの長さを変えることにより、抑制工としても機能する。

施工方法

- ・アンカーピンをセメントミルクで固定後、頭部に丸ボックスを配置し、ワイヤーロープを通した間伐材を法面に沿うように階段状に設置する。

(新設)



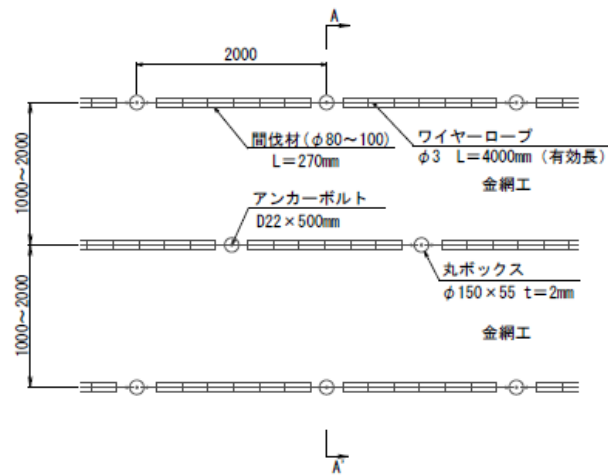
近景

施工地：和歌山県有田郡有田川町
 事業名：復旧治山工事
 施工主体：和歌山県

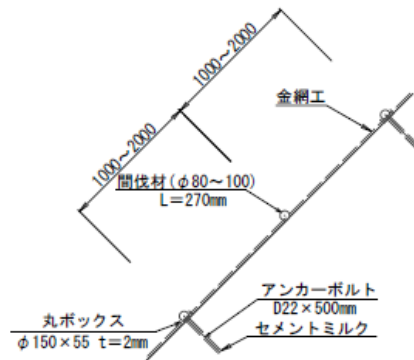
標準図（単位：mm）

アンカー L=500mm

正面図

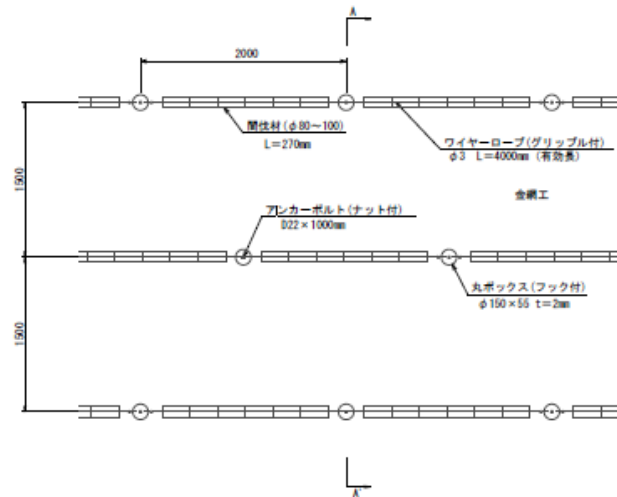


A-A' 断面図

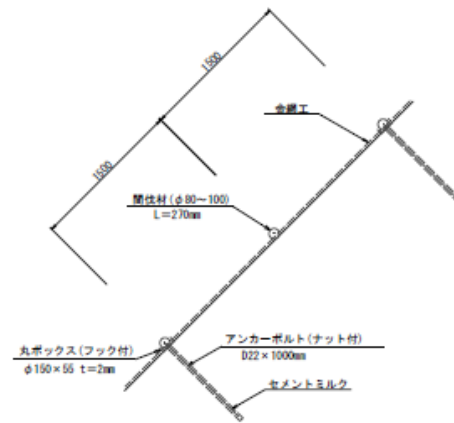


アンカー L=1000mm

正面図



A-A' 断面図



材料・歩掛表

アンカー L=500mm

材料表

100m (1筋工) 当たり

名称	規格・寸法(mm)	単位	数量	備考
丸ボックスフック付き	φ150、t=2	個	51	
間伐材	φ80~100*270	本	300	
ワイヤーロープ(グリップル付(メッキ))	φ3*4000(有効長)	本	25	
アンカーボルト	D22*500	本	51	
アンカー・丸ボックス設置工		箇所	51	明細①参照
筋工組立工		m	100	明細②参照

明細① アンカー・丸ボックス設置工

10箇所当たり

名称	単位	数量	備考
世話役	人	0.15	
法面工	人	0.9	
普通作業員	人	0.4	
機械運転費(コンプレッサー2.5 m³/min)	日	0.18	
機械運転費(削岩機 15kg級)	日	0.18	
諸雑費(労務費)	%	12	

注 諸雑費はセメントミルク、測量・位置出し等に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

明細② 筋工組立費

10m当たり

名 称	単 位	数 量	備 考
世 話 役	人	0.08	
法 面 工	人	0.3	
普通作業員	人	0.1	
諸雑費(労務費)	%	3	

注 諸雑費は、アンカーピン、結束線等に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

※施工状況によって追加歩掛が必要となる。

アンカー L=1000mm

材料表

100m(1筋工)当たり

名 称	規格・寸法(mm)	単 位	数 量	備 考
丸ボックスフック付き	φ150、t=2	個	51	
間 伐 材	φ80~100*270	本	300	
ワイヤーロープ(グリップル付(メッキ))	φ3*4000(有効長)	本	25	
アンカーボルト	D22*1000	本	51	
アンカー・丸ボックス設置工		箇所	51	明細①参照
筋工組立工		m	100	明細②参照

明細① アンカー・丸ボックス設置工

10箇所当たり

名 称	単 位	数 量	備 考
世 話 役	人	0.15	
法 面 工	人	1.35	
普通作業員	人	0.6	
機械運転費(コンプレッサー2.5 m ³ /min)	日	0.27	
機械運転費(削岩機 15kg 級)	日	0.27	
諸雑費(労務費)	%	15	

注 諸雑費は、セメントミルク、測量・位置出し等に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

明細② 筋工組立費

10m当たり

名 称	単 位	数 量	備 考
世 話 役	人	0.08	
法 面 工	人	0.3	
普通作業員	人	0.1	
諸雑費(労務費)	%	3	

注 諸雑費は、アンカーピン、結束線等に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

※施工状況によって追加歩掛が必要となる。

12 ～ 15 (略)

16-1 ～ 16-2 (略)

16-3 木製ガードレール

特 徴

- ・ 木材を有効利用した車両用木製防護柵
- ・ 汎用の鋼製支柱を使用するため、ビームのみの取替が可能。
- ・ 径の細い2段の八角ビームを採用することで、遠景を遮ること無く見通すことができ、景観の向上が期待できる。

施工場所

- ・ C種適用道路の路側帯

施工方法

- ・ 一般ガードレールに準じて施工する。



遠景



近景

施 工 地：和歌山県伊都郡高野町
事 業 名：道路改良工事
施工主体：和歌山県

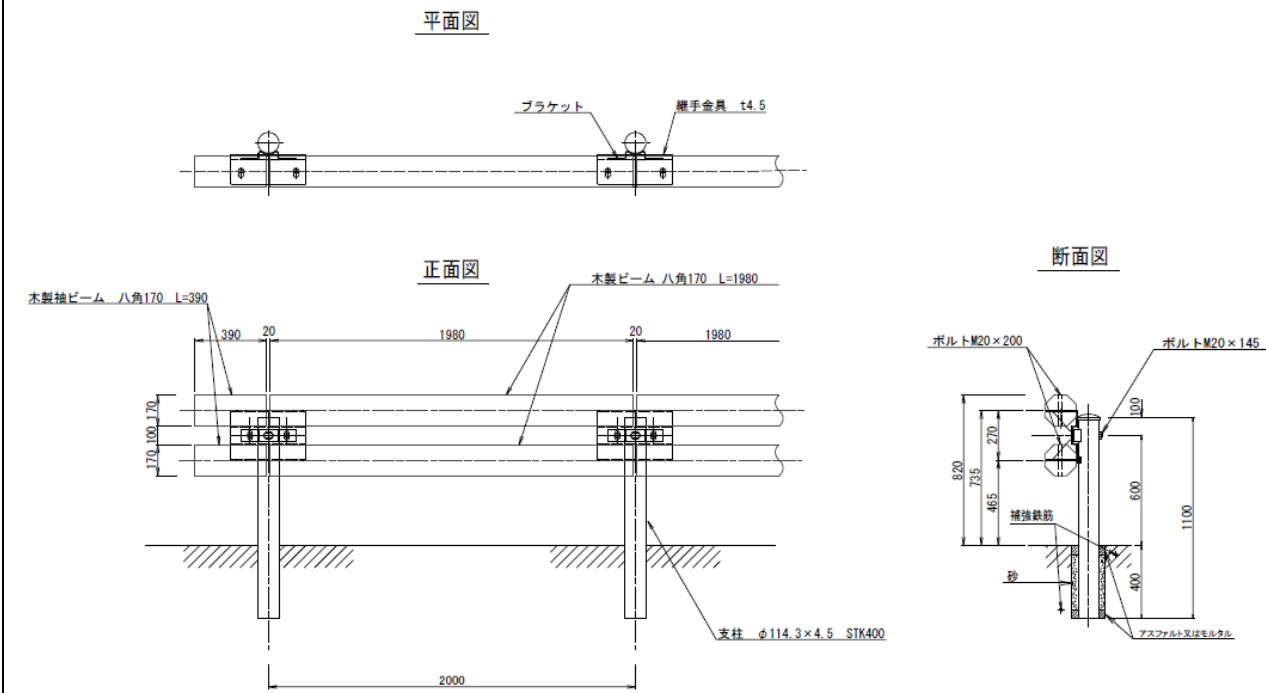
12 ～ 15 (略)

16-1 ～ 16-2 (略)

(新設)

標準図 (単位: mm)

C-2Bタイプ



材料・歩掛表

100m当たり

名称	規格(mm)	単位	数量	備考
木製ビーム	八角 170*1980	本	100	
木製ビーム取付箱形金具	4.5*274.5*164.5*410	本	51	
支柱(ダークブラウン色塗装仕上)	4.5*114.3*1100	本	51	
ブラケット(ダークブラウン色塗装仕上)	4.5*70*31*300	個	51	
ボルト	M20*145	本	51	
ボルト	M20*35	本	102	
ボルト	M20(10.9)*200	本	204	
反射テープ(黄)		本	51	
土木一般世話役		人	1.8	
普通作業員	建込・小運搬・ビーム取付・充填	人	9	
諸雑費(労務費)		%	8	

注 諸雑費は、充填材(砂、モルタル等)、調整クサビ、基礎孔内清掃等に要する費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

※施工状況に応じて追加歩掛が必要となる。

16-4 丸太安全防護柵 (略)

16-5 安全柵工 (略)

16-6 転落防止柵 (略)

16-7 木製防護柵 (略)

16-3 丸太安全防護柵 (略)

16-4 安全柵工 (略)

16-5 転落防止柵 (略)

16-6 木製防護柵 (略)

16-8 木製手すり工 (略)
16-9 ウッドカーブ (略)
16-10 木製デリネーター (略)
16-11 視線誘導柵工 (略)
16-12 境界柵工 (略)
16-13 木製歩行者・自転車用防護柵 (略)
16-14 高耐久性木製転落防止柵 (略)
17 ~ 21 (略)
木製構造物パーツ化歩掛 (作業種別歩掛) (略)

16-7 木製手すり工 (略)
16-8 ウッドカーブ (略)
16-9 木製デリネーター (略)
16-10 視線誘導柵工 (略)
16-11 境界柵工 (略)
16-12 木製歩行者・自転車用防護柵 (略)
16-13 高耐久性木製転落防止柵 (略)
17 ~ 21 (略)
木製構造物パーツ化歩掛 (作業種別歩掛) (略)

附 則

この通知は、令和6年4月1日から施行する。